ラスベガス旅行記 2016

2016年7月13日～19日

２年ぶり３度目のラスベガスです！　今回のベガス旅行を決めたのは、何と２年前(^_^;)

そう、２年前、新婚旅行以来１９年ぶりに訪れたベガスの圧倒的な進化に、衝撃と感動を忘れられずに旅行から帰ってからすぐに、２年後にまた行こうと夫婦で決めていたのでした。

今年に入って２月に、ＪＴＢからベガスツアーのパンフレットが出るとすぐに、ネットのＪＴＢ会員専用サイトから予約完了、日程は 2016 年 7 月 13 日（水）～7 月 19 日（火）まで７日間、２年前のツアーとすべて同内容、ホテルもモンテカルロ・リゾート＆カジノ同じです。

２年前のあの感動をもう一度味わえるか？　ベガスはさらに進化しているのか？夫婦水入らずの３度目のベガス旅行、さて今回はどんな旅になったのでしょう (^_^)v

＜７月１３日（水）：１日目＞

梅雨の最後の攻撃か？前夜、大雨洪水警報が発令され飛行機のフライトが心配されるも、晴れ男本領発揮！朝には、雨雲は見事に去って絶好の旅行日和となりました。

ツアーの集合時間は、福岡空港国際線ＪＴＢデスクに 14：25 集合、今回は自分達の車で行くことにしたので、余裕をもって自宅を 12：30 出発予定も何だかんだで 12：50 に出発、しかし平日の昼間とあってスーイスイ、14：15 空港到着、すぐに予約済のいつも利用する駐車場「福岡空港国際線パーキング」に電話して車を預け、ＪＴＢカウンターへ

担当者からツアーの簡単な説明（ソウルインチョン空港での国際線の乗り継ぎ）を聞きながら、２年前に行った話を担当者にするとニッコリ笑って、いってらしゃいませ<^!^>

入国審査を終え、税関をパスしフライトまで１時間以上時間があるので免税店を散策、妻あーちゃんは、ＬＯＲＥＡＬのいつも使っている化粧品を購入しました。

空港内の Free-wifi でしばしネットサーフィンを楽しみ、予定より 15 分程遅れの 16：40 に、乗り継ぎ先のインチョン空港に向けて飛び立ちました！

18：00 過ぎにインチョンに無事到着、ベガス行きのフライトは 21：00 なので約 2 時間弱時間があります。広～いインチョン空港を散策しましたが目ぼしいものも特になく、お腹も空いてきたのでとりあえず食事をすることにしました。

＜福岡空港国際線出発口＞

＜インチョン空港到着＞

食事場所を色々探しましたが結局、いつもの２Ｆにあるフードコートで、subway みたいなサンドウイッチを注文し二人でシェア、韓国焼酎とコーラで旅の無事を祈り乾杯、そうこうしているとすぐにベガスへのフライト時間となりました。

しかし乗ってからが、長～い（>_<） 結局、搭乗して一時間近く経ってからのフライトとなり、安定飛行になるとすぐに赤ワインで口をすすぎ、機内食のビビンバに満足しつつ、約１１時間の長い機内での時間との戦いが始まりました（^_^.）

＜韓国焼酎とコーラで乾杯♪＞　　＜機内食のビビンバは本格的で絶品★＞

----------日付変更線----------

＜７月１４日（木）：２日目＞

食後６時間ほど寝たところで早くも、朝食？昼食？機内食の登場、パン、オムレツ、フルーツ、ヨーグルトの軽食でしたが、あまりお腹も空いてなく、何とか口に押し込め、機内の液晶パネルでテトリスなどの定番ゲームをしながら時間を潰しました。

しばらくして、隣の席に座っていたアジア系の外国人といつの間にか会話が始まりました。会話は英語でしたが、丁寧にゆっくりと話してくれたので、こちらも何とか片言の英語で受け答えする事ができました。

まずは、お互いの自己紹介から、彼の名前はチョン、出身は香港で実家はラスベガスですが、現在は香港の大学に留学して医者を目指す医大生でした。今年、卒業するらしく夏休みを利用して実家のベガスに帰る道中でした。

かなりの日本ファンで、特に日本のアニメが一番の趣味ということで「ナルト」の人形をお土産に持っていました。ワンピースやドラゴンボールなど日本アニメの話しになると特に目を輝かせていました。お陰様で、退屈な飛行機の機内も後半はチョンとの会話のお陰で何とか楽しく過ごすことができました♪

ラスベガスのマッカラン空港には、予定より 30 分以上遅れの 17 時過ぎ（日本時間 21 時、時差はマイナス 16 時間）に無事到着、スーツケースが出てくるまで、チョンと写真を撮ったり、LINE の交換をしたりして待ちました。チョンは、本当に日本ファンで LINE のハンドルネームも案山子（かかし）でした(@_@)

無事にスーツケースを受け取り、チョンの両親とも挨拶を交し、別れを告げると、日本人ガイドが JTB のプレートを手に、自分たちを探していました。

どうやら、日本人は自分たち夫婦のみで、日本のマイクロバスくらいある車に、運転手とガイド、自分たちの４人のみという何とも贅沢な空間で、空港からホテルまで約１５分間のドライブを楽しみました。

＜大学卒業式用の制服を羽織ったチョン＞

＜二人だけのための送迎車　デカすぎ＞

車内から懐かしいベガスの高級ホテルロード『ストリップ』がすぐに見えてきます。車内で 40 代後半の女性のガイドさんと色々な会話をしました。

ガイドさんは、東京浅草出身だそうで、夫はアメリカのオレゴン州出身の商社マン、日本に来ている時に知り合い結婚、シンガポール転勤を経てベガスに来たそうです。

アメリカは、物価が高くて食事代にチップもかかるし、日本ではワンコイン（500 円）あれば色んなものが食べられるのに、こちらではまず無理と嘆いていました (>_<)

最近、ベガスに『牛角』ができたそうですが、一人 7000 円くらい支払ったそうで、食事は日本が断然安いと言っていました。

そんな、世間話をしていると、アッという間にホテルに到着、ベガスは空港から繁華街のストリップ地区までが本当に近くて GOOD (^_^)v

今回も宿泊するホテルは『モンテカルロ・リゾート＆カジノ』、前回、とても使い易くて立地も良かったので同じとこにしました。

＜モナコをモチーフしたモンテカルロ＞

＜室内は落ち着いた感じ＞

ベガスは大きく分けて、３つのエリアがあります。一番北側がダウンタウン、中心がフォーコーナー、そして南側がニューフォーコーナー、宿泊先のモンテカルロは南側のニューフォーコーナーに位置していて、近くにはピラミッド型で有名なルクソールホテルやボクシングのヘビー級世界戦などの会場となる世界最大級のホテルMGMグランドなどがあり、中心のフォーコーナーまで宿泊ホテルから無料のトラム（モノレール）で結ばれており、M&M や HERSHEY、COCA-COLA な

ど人気のテーマショップがたくさんあり、バス停も目の前とあって立地条件抜群です！

ホテルのロビーに入ると２年前の懐かしさがすぐに感じられ、「またまたやってきた！」と気持ちが高揚してきました。ガイドさんがあらかじめチェックインをしてくれていたので、すぐに鍵を渡され、スムーズに部屋に入ることができました。

しかも、ガイドさんが気を利かせてくれ今回は 27 階のルームをとってくれていました＼(~o~)／

部屋番号は 308 号室、エレベーターや製氷機からも近く、ストリップ側（メイン通り）ではなかったものの、『T-MOBILE・ARENA』が真下に見え、中々の景観でした。

T-MOBILE・ARENA（ティーモービルアリーナ）は、今年４月に完成した、ラスベガス最大のアリーナでボクシングの試合では２万人が収容できる巨大アリーナ、ビリージョエルやコールドプレイなど超有名人のコンサートの他、ミスＵＳＡの会場にもなっており、ＮＨＬ（ナヨナルホッケーリーグ）の会場にもなり、東京でも行列の出来るハンバーガーショップ『SHAKE・ SHAKE』も隣接しており、今ベガスでは一番の注目スポットです！

余談になりますが、この『T-MOBILE・ARENA』の敷地広場は、日本の東芝が協賛運営していて『TOSHIBA-PLAZA』として１０年間命名権を取得したそうです。こんなところで、日本企業が活躍しているとは､嬉しく感じました（^^♪　東芝さん､経営不振で 10 年間本当に大丈夫かな？

＜ホテルの部屋から観たT‣Mobile-Arena＞

＜ホテルを一歩出るとド派手なネオン街＞

さて、ホテル到着後まずは夕食へ、機内食２回の食事だったため、お腹ペコペコ、荷物整理もそこそこに、すぐに夕食へと出かけました。

夕食場所は色々考えましたが、結局はチキンウイングが食べたくて『フーターズ』に決定、モンテカルロを南に歩きトロピカーナロードを東に徒歩１５分、フーターズホテル１Ｆにある、アメリカンレストラン『フーターズ』に到着、名物チキンウイングとチーズバーガー、ドラフトビール２杯を注文しました。２年ぶりのチキンウイングかなり期待してたのに大失敗（+_+）　注文の際ウエートレスに辛さのレベルを聞かれ、一番辛くないのを頼むも、「少し辛いくらいのほうが美味しいわよ」と言われ､中辛にしたところ辛い辛い（>_<）　一番少ない８ピースを注文するも自分が３本、あすかは１本でダウン、チーズバーガーとポテトをシェア、しかしアメリカのハンバーガーは巨大なためお腹の方は二人とも満たされました♪そして残ったチキンウイングをどうしよう？と思案した結果、後ろの席で食事をしていた４人の体格のいいファミリーに持っていくと喜んで、引き取ってくれました(^_-)-☆

お腹も落ち着いたところで、前回のベガス旅行でゲームする勇気がなく出来なかった『ブラックジ

ャック』に挑戦すべく、フーターズホテルのカジノへ、ここを選んだのはレートがブラックジャック３＄（約３１５円）～に設定されていること。

通常のカジノでは、１ゲーム最低でも５＄（５２５円)、上は５０＄などもあります。ゲームは１回１・２分程度なので、初心者としては、３＄でも少し高い気がしますが…

とりあえず、３０＄テーブルに置いて、チップ１０枚と交換、緊張しながらゲームスタート、４回して１回勝つ程度のペース、３０分程度であっという間に完敗（>_<） 長居はせずに宿泊ホテルのモンテカルロに戻り、軽くスロットマシーンを楽しみ（負け)、部屋に帰ってシャワーを浴び消灯、ベガス初日を終えました。

＜スタイル抜群のフーターガール＞

＜名物チキンウイングとチーズバーガー＞

＜７月１５日（金)：３日目＞

今日は、プレミアムアウトレット・ノース（北）に行く予定です。ＪＴＢのショッピングシャトルバス（日・水・金・運行）を予約しています。バスは、13：20 に迎えに来るため、それまでの時間、ホテル周辺を散策しました。

まずは朝食、モンテカルロホテル１Ｆのカジノとロビーの中間に位置するフードコートに決定、Subway や Sharro など世界中で有名なファーストフード店が６店舗程入っている小さなフードコートです。　添乗員の話によると、マックは MGM 系のホテルから撤退させられたそうで、ここもバーガー店は、マックから Nathan's（ネイサンズ）に変わっていました。

少ない？選択肢から、朝食は、アメリカンオールディーズレストラン『ジョニー・ロケッツ』に決定、朝食メニューのアメリカンブレックファーストにシーザーサラダ、朝からＢＥＥＲを注文、二人でシェアして食べました!(^^)!

食後は、ショッピングバスの時間まで、お隣のホテルＮＹ・ＮＹ（ニューヨーク・ニューヨーク）に行ってみました。ＮＹ・ＮＹは、前の旅行記にも書きましたがニューヨークの街並をテーマにしたホテルで、実物の２分の１サイズの自由の女神像やホテル自体もＮＹの高層ビル、エンパイアステートビルを模造した造りになっています。

トレードマークのブルックリン橋を渡り、ＮＹ・ＮＹホテルの中に入ると早くも、マンハッタンのパークアベニューをモチーフにしたフードコートがお出迎え、ＮＹの雰囲気が漂ってきます。

ホテル内を散策して、軽くスロットマシーンを回し（完敗）、ホテルに併設しているテーマショップ『Hershey's Chocolate World』でショッピングをしました。ハーシー・チョコレート・ワールドは定番のチョコから、レアなデザインチョコやＴシャツ、雑貨まで、Hershey's のキャラクターグッズがビッシリ、あすかは前に来たときに気になっていた、キッスチョコの量り売りを是非買いたいということで袋を手にしました。

チョコの量り売りは、壁一面にディスプレイされた約３０種類のチョコの中から、好きな物を好きな量だけ、量り売りで買えるシステムで、１ポンド（約 453ｇ）／＄8.95（税込約 1000 円）、お好みのものを 500 円分くらい買ってみました!(^^)!

＜NYNY 前のブルックリン橋＞

＜Hershey's 前ではゆるキャラがお出迎え＞

早速、店の外に出て食べてみると「美味しい♪」、しか～し…大誤算が (T_T)/~~~
ラスベガスの気温は、午前中のこの時点ですでに 40℃、日中は 45℃にも達するため、チョコは見る見る間に溶けてしまい、全部食べてしまわないうちに仕方なくゴミ箱行きとなってしまいました(>_<)

そうこうしていると、ショッピングシャトルバスの時間が近づいてきたので、Hershey's Chocolate World の前で記念撮影を済ませモンテカルロホテルに戻っていると、とてつもなく背の高いアメリカ人を発見(@_@)

あすかと二人で見上げていると、隣にいる人（マネージャーらしき人物？）が自慢げに自分達に「彼はＮＢＬの選手だよ！」と紹介してくれました。身長は、2m20ｃｍくらいあったと思います。今まで見た最長人類でした(@_@)
マネージャーらしき人物に頼むと、気さくに一緒に写真を撮ってくれました！

集合時間が迫っていたため足早に集合場所に着くと、ガイドさんから「10 分間遅刻です」と怒られてしまいました（集合時間を 10 分間違っていました）。

早歩きでホテルの裏玄関の駐車場に停めてあるバスに乗り込むと、バスには自分達のほか、日本

人カップルが一組いました。バスはストリップの一つ西側の通りを２０分程度北上すると、13：20にＬＶプレミアムアウトレット・ノースに到着、ここから３時間フリータイムでのショッピング開始です♪

＜ホテル内はまさに NY＞

＜ハーシーショップ＞

＜身長 165cm のあすかと＞

２度目なので、中に入っている店は大方把握済みです。時間があまり無いため、一目散にターゲットを絞り、『COACH』・『Calvin Klein』・『Polo Ralph Lauren』・『Timberland』・『L'Occitane』などを効率よく回りました。

そして、ショッピングの途中、昼食はフードコートで♪　２年前、絶賛した中華プレートのお店『kung pao wok』←良く読めません（>_<）　中国語では『官賓』と標示されています。
スタイル的には『パンダエクスプレス』と同じで、チャーハンまたは焼きそばプラス好きな中華を３品チョイスするスタイルです。　しかし、ここの味はどれも絶品で量も多くて大満足、今回も堪能させて頂きました！

あっという間に３時間が経ち、やや物足りないままショッピングシャトルバスに乗り込みホテルに戻りました。

＜ここの中華プレートは最高♪＞

＜COACH でビジネスバックを GET＞

ホテルにショッピングをした荷物を置き、休むまもなく次の目的地ダウンタウンへ GO！
今回ダウンタウンへは、ラスベガスでは初めての公営バスを利用してみることにしました。
公営バスを運営するのは RTC（Regional Transportation Commission）という組織で、急行の SDX